

「今後の大田原マラソン大会について」とのご意見についてご回答いたします。

令和2年4月7日 掲示

貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後の大田原マラソン大会につきまして回答いたします。

大田原マラソン大会は、昭和63年に第1回大会を「制限時間3時間30分」でスタートし、第5回大会以降「制限時間4時間」を継続し、令和元年の第32回大会まで開催してまいりました。この間、2度のコース変更を行い、3代目となる現在のコースはアップダウンがあるコースに加え、この地域特有の「那須おろし」が吹くことで、記録を出す条件が厳しくなることから、シリアスランナーにとって目標とする大会の一つにさせていただけたと思っております。

また、全国各地の多くのランナーに参加いただき、「大田原」の名前がマラソン界を通じて広まるなど、本市の地域活性化に大きく寄与した事業であることは間違いありません。

しかしながら、ここ2年は参加申込者が500名以上減少する状況となり、大変厳しい大会運営を強いられる結果となりました。

今回の休止につきましては、国体に向けた準備と行財政改革による大事業見直しからと前回は回答させていただきましたが、昨年度及び今年度の参加申込の結果からも大田原マラソン大会の見直しは必要と考えております。

この休止期間中に、令和5年度の再開に向けて、陸上競技関係者を中心とした「(仮称)大田原マラソン大会準備委員会」を立ち上げて、専門的な立場でのご意見をいただき、またこれまで参加いただいたランナーのみなさまからもご意見をいただきながら、コースや制限時間なども含め、大会に関するすべての面を検討した上で内容を決定していく予定であります。

なお、休止期間中は、「(仮称)大田原マラソン大会準備委員会」で検討した結果等の情報をホームページ等でお知らせする予定ですので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

●担当：教育部 スポーツ振興課 TEL(22)8017

令和2年4月7日

大田原市 総合政策部 情報政策課 広報広聴係 TEL(23)8700